

草の根技術協力（地域活性化特別枠）HP掲載用事業概要表

I. 提案事業の概要	
1. 対象国名	カンボジア国
2. 事業名	プノンペン都下水道維持管理能力・浸水対応能力向上プロジェクト
3. 事業の背景と必要性	<p>カンボジア国の首都プノンペン都においては、都市化に伴う人口増加が原因で市街地の水路や河川、湖沼等への生活排水の流れ込みがこれまで以上に増加し、水質悪化や異臭問題等が深刻化している。また、雨季にはゴミの不法投棄等が原因により生活排水を含む水路からの冠水が発生しており、一部の地域では衛生面における生活悪化と浸水被害が同時に起こるという事態も生じている。</p> <p>プノンペン都においては、前述の浸水被害への対策が急務であり、プノンペン都公共事業運輸局も可能な限り対応を行っているが、管渠維持管理能力及び浸水対応能力は限定的であり、浸水被害軽減が困難な状況であるため、プノンペン都の下水道の運営・維持管理に関する能力向上（管渠維持管理能力、浸水対応能力）に向けた技術移転を図る必要がある。</p>
4. プロジェクト目標	プノンペン都の下水道の運営・維持管理に関する能力（管渠維持管理能力、浸水対応能力）が向上する。
5. 対象地域	プノンペン都
6. 対象地域を管轄する在外公館（大使館、領事館、領事事務所）	在カンボジア日本国大使館
7. 受益者層（ターゲットグループ）	プノンペン都公共事業運輸局及びプノンペン都民の一部（浸水対策訓練参加者）
8. 生み出すべきアウトプット及び活動	<p>＜アウトプット＞</p> <ol style="list-style-type: none"> 管渠施設維持管理マニュアルに基づき、管渠施設の維持管理を適切に実施できる作業員が育成される。 浸水対応の計画書に基づき、住民と行政との共同での浸水対策に対応可能な人材が行政側及び住民側の双方に育成される。 <p>＜活動＞</p> <ol style="list-style-type: none"> 維持管理のマニュアルの活用により、施設の維持管理や修繕・更新が効率的に実施できるようになることを指導する。 住民による浸水対策と行政による浸水対策を現地で実施し、下水道が重要な施設であることを市民啓発として行う。
9. 実施期間	（西暦）2022年1月～2024年2月（2年1ヶ月間）
10. 事業費概算額	46,621千円
11. 日本側実施機関	北九州市上下水道局
12. 相手国側実施機関	プノンペン都公共事業運輸局（DPWT）
II. 応募団体の概要	
1. 団体名 (提案自治体名)	北九州市上下水道局
2. 活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ○2017年2月：DPWTと技術交流に関する覚書の締結 ○2017年2月～2020年1月：JICA草の根事業「プノンペン都下水・排水施設管理能力向上プロジェクト」実施 ○2019年4月～2023年3月：JICA技術協力事業「プノンペン都庁及び公共事業運輸省下水道管理能力強化プロジェクト」長期専門家派遣 ○2019年11月～2024年7月：無償資金協力事業「プノンペン都下水処理場整備プロジェクト」参画（詳細設計、施工監理及びソフトコンポーネント）